

YOU'S Mail news

JR西労組中央本部 青年女性委員会

2019年7月1日 No. 301

〒530-0012 大阪市北区芝田 2丁目1番18号 (西阪急ビル9F)

・TEL 06-6375-9869 ・JR 071-7155

○発行責任者：新倉 実 ○編集責任者：鶴石 貢

メール登録：<http://wjru.com>



「JR西労組ダイレクトニュース」

互いを理解し安全・安定した輸送を目指そう

6月28日(金)、新大阪丸ビル会議室において総勢48名の参加のもと、「第62回指令所組合員との意見交換会」を乗務員対象として開催しました。

意見交換会の前段では、和やかな雰囲気を作るため、積木式の自己紹介や頭と身体の体操などアイスブレイクを実施しました。

班構成は乗務範囲が重なるように振り分け、そこに担当線区の指令員が入るように配慮しました。日頃は無線機でのやりとりばかりであるため、直接顔を合わせた機会を生かし、互いに業務の中で感じる疑問や要望など活発な意見交換が実施されました。車掌からは接続の有無の判断基準など業務に密接に関わる質問が多くありました。また、台風接近時などの計画ウヤやタイムリートレインの判断基準など質問は多岐に亘りました。

指令員から乗務員に向けて、「無線機での連絡では、まず用件を伝えたくて詳細な報告がほしい」「指令員は現場が見えないので、あいまいな表現では列車を止める。事実を明確に伝えていただきたい」と要望がありました。

最後に、意見交換で出た内容や特に盛り上がったテーマなどを、各班から共有していただきました。

アンケートの回答では、運転士経験がなくても指令長や副指令長がフォローしてくれると聞き、指令業務を経験したくなった。意見交換を通じて指令所のイメージが変わった。など前向きな意見も多くあり、乗務員と指令の距離が縮まる有意義な意見交換会とすることができました。



アイスブレイクで緊張を解す

車掌、客室乗務員、運転士、指令員それぞれの立場で意見交換



意見交換の内容を共有



8月は車両・施設・電気を対象に開催します♪